

なんぶつづかーぐるーپ (ZTGO) が活躍中!

の田26田(土)に植苗田を出発した東京オリンピック聖火リレー。アルカディア南部総合公園で行われた出发式をスタートし、南部町内では元競泳選手でシドニーオリンピック出場の萩原智子さんをはじめ、町内在住の田村晶一さん、市川万邦さんなどが聖火を繋ぎました。

その歓喜の沿道に、美しい花を植栽していたただいたのが、「なんぶつづかーぐるーپ(ZTGO)」の躍動です。

「ZTGO」は「花の植栽を廻りの南部町の美化」を目的として、4月末に発足。聖火リレーおで約のか月と大変期間の短い中、立ち上げ最初の活動として「アルカディア沿道の花壇化」にゼロから取り組んでいただきました。

その努力により、緑一色の沿道は、リレー当日には華やかに飾られ、観客の皆様の田を楽しませてもらいました。

今回も急ピッチでの作業となりましたが、今後は長期的に、あじわいボランティア協力による田の花「紫陽花」の挿木による植栽や、町産木材を使ったレイズデベッジ(木製の立ち上げ花壇)の設置等を計画していくつもりです。



手作り看板と、美しい「紫陽花」が目を引きます。

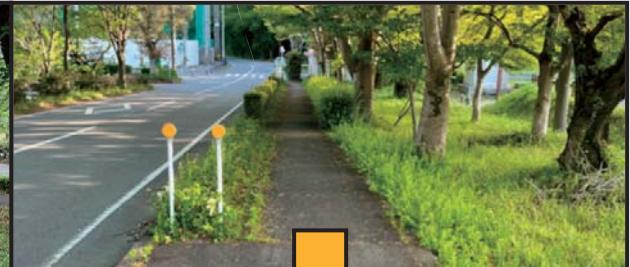


寄せ植えの鉢は全て持ち寄りの品。感謝です。

アルカディア沿道 花壇化作業の流れ

【5月中旬】

アルカディア課で重機を手配し、荒れていた垣根等を伐採しました。



【6月初め】

近隣の方にもご協力いただき、根切り作業や整地を行いました。



【6月中旬】

種から育てた苗や寄附品の苗など、文協華道部の皆様も協力のもと、植栽しました。

